

連合長野

【8月】

2011.8.23
No.329

〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F TEL 026-234-1626 FAX 234-1349
E-mail info@rengo-nagano.jp http://www.rengo-nagano.jp/

発行／日本労働組合総連合会
長野県連合会
発行人／中山 千弘

長野県の優位性を生かした
県政の発展を熱く語る

激変の一年を経て・阿部知事と加盟産別「車座懇談会」 8月3日「ホテル国際21」。産別・地協70人と対話集会

3月15日に予定したものの、東北と県内の震災によりのびのびになっていた「県知事との車座懇談会を、8月3日午前に「ホテル国際21」の会議室を借りて行った。当選後1周年を迎え、知事は、質疑を交えて、自らの手による新年度方針、3.11大震災を経験した日本と長野県の社会のあり方について、熱を込めて語った。

露わになった「もろい『快適な』都市型モデル」
あらわになった「脆弱な」都市型モデル
新「長野県中期計画」/
長野県の優位性を生かした
取り組みを進める
=阿部知事、所信あいさつ=

阿部知事は、主催団体である連合長野の近藤会長のあいさつを受けて、県政への所信を改めて語りました…

「共に支える確かにくらし、信州に息づく県民主権」ということを強く訴えて来た。連合長野の皆さんご支援をいただき、実現に向けた取り組みを進めたい。3.11そして3.12の栄村の震災の前と後で、世の中の多くの人たちの社会に対する見方が、私は変わってきつあるのではないかと思っています」

「長野県も、震災前から準備してきた『自然エネルギー信州ネット』という、地域特性を生かした太陽光あるいは小水力、あるいはバイオマスを有効に使うことを考えていく場を設けました。皆さんにもご参加、ご協力をいただきたいと思っています。」

「安心、安定は長野県と東京のどっちに優位性があるか?これは問題なく、文句なく長野県だと思っています。あるいは人と人との絆、支えあい、そういう観点から見ても、長野県に優位性がある。実は20世紀モデルで行けば進んだ地域と言われている大都会は非常



阿部知事、冒頭あいさつ

に劣悪な地域で。これから日本人、これらの長野県民が求める社会像を作っていくうえでは、長野県の持っているポテンシャル、強みをより意識して、磨きをかけていくことが必要だと思います」

6労働組合などの質問に答えて

農業、放射能風評被害、公共交通、
公契約条例、北陸新幹線、並行在来線、
(公務)非正規労働など

続いて農園労、私鉄県連、自治労、JR総連、連合長野青年委員会などが、県政への要望と質問を述べました。

知事は、これらの質問に答え、「公契約条例」を知事提案によって制定する意欲や長野以北新幹線と北信地域の開発、県内農産物の放射能検査体制と風評被害への対応、県中期計画と公共交通など多岐にわたる回答を行いました。

平和・復興支援の想いをつなげよう!チャリ

東日本大震災・長野県北部地震発生から5ヶ月を経過した8月11日(木)、メルパルクNAGANOの大ホールを会場に、「連合長野 平和・復興支援チャリティーコンサート」を開催しました。

今回の取り組みは、国難とも言うべき未曾有の災害をうけて、「つながり・絆・連帯・共助」の大切さを確認し合い、しっかりとバトンを引き継ぎながら息の長い被災地の救援・復興に貢献していくといった“心あわせと支援の心をつなぐ”ことを目的に、例年開催している平和行動とは趣を変えて開催しました。

出演者はこのイベントの趣旨に賛同いただいた皆さんのが“つながり”により総勢11名の豪華ゲストが集結、運営スタッフとしてトリノ・バンクーバオリンピックで活躍したスケルトンの越さんも駆けつけていただくなど、お集まりいただいた350名を超える参加者や運営スタッフの皆さんとともにコンセプトである“つながり・絆”を実感できるイベントとなりました。



近藤会長の挨拶!

近藤会長の「暮らしの安心・安全の基盤である平和を心から願うとともに、総力を挙げて被災地・被災者への連帯・支援の心を行動で示し“心をあわせ”“心をつなぐ”仲間の輪を拡げ、安心して暮らせる社会を創っていく」という挨拶で幕をあけたコンサートは2部構成で行いました。

第1部では、音楽を通じて被災地での交流を繰り返している「チーム4030」が登場、ピアノ・箏・太鼓・シンセサイザなどのすばらしい演奏や、普段あまりなじみのない活弁士・民謡歌手の響きに皆聞き入っていました。また、“できることをできる人ができるだけやる”を掲げ、東北復興のためにプロジェクトを推進している、なんでも鑑定団でお馴染みの「北原照久さん」の被災地支援の体験談と復興に向けた想いのお話では、聴き入る人、目をつぶって想いをめぐらす人…多く、命の大切さ、平和の尊さをあらためて感じた有意義な時間となりました。



被災地支援の体験や想い等をお話し
いただく 何でも鑑定団でお馴染みの
北原照久さん



力強い演奏や歌!チーム4030のコンサート

専門の
第三者機関による
住まいの健康診断

住宅診断

住まいは、不調であっても、声を出して訴えてはきません。『住宅診断』は住まいの声をきくことです。あなたのお住まいの声をきいてみませんか?

一般住宅診断 (定価73,500円)
63,000 円 (税込)

*建物の大きさ、書類の不備等で別途かかる可能性があります。



長野県労働者住宅生活協同組合 **026-234-0283**
〒380-0838 長野市県町523番地 ろうきんビルF **Fax 026-234-0271**

チャリティーコンサートを開催!



温かい歌に癒された
庄野真代さんコンサート



出演者全員と観客席が一緒に想い・つながりの「輪」を広げた“グランドフィナーレ”

引き続き行われた第2部では、自らNPO法人「国境なき楽団」を設立しチャリティーコンサートや世界の子どもたちに楽器を贈る活動などに取り組んでいる庄野真代さんが登場。温かい歌に癒されるとともに、さまざまなボランティア活動や出会いから学んだこと、そしてこれから一步踏み出そうとする人たちに向けた力強いメッセージを織り交ぜたトークなど、とても心温まる時間となりました。

グランドフィナーレでは、平和や被災地の1日も早い復興を願い出演者全員と観客席が一緒に想い・つながりの「輪」を広げました。

会場内に設置された募金箱には、多くの義援金(176,618円)が寄せられました。この義援金は、東日本大震災県民本部の子どもリフレッシュ募金に寄付を行い、東日本・栄村の被災地から子どもたちを長野県に招待し、同世代の子どもたちと交流する事業のために活用されます。

義援金にご協力いただいた皆さんおよび運営にご協力いただきました各団体の皆さん、出演していただいたアーティストの皆さん、スタッフの皆さんありがとうございました。



お寄せいただいた義援金は県民本部子どもリフレッシュ募金に寄付

ZENROSAI NEWS



「生きるためにの保障」誕生

安心して生きていく。自分も、家族も。

こくみん共済

個人定期生命共済・子ども定期生命共済・年老定期生命共済・傷害共済・終身生命共済・個人長期生命共済

全労済長野県本部
026-235-6139

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

平和行動 in 広島・長崎

連合長野は、「平和行動in広島」(8/4~6)へ高松和夫副会長(UIゼンセン同盟)を団長に小中学生8名含む23名、「平和行動in長崎」(8/7~9)へ中村明文副会長を団長に7名を派遣。

合わせて、構成組織・地協にご協力いただいた『千羽鶴』は24,000羽が集約し、広島へ18,000羽、長崎へ6,000羽を献呈した。

紙面の都合で、広島派遣団の高松団長と事務局を担った青年委員会の阿部真奈美副委員長(電機連合アズミ村田労組)・増井香織幹事(電力総連東京電力労組)の感想を掲載する。

[団長] 高松和夫副会長

広島に原爆が投下されてから早66年。決して風化させてはならない出来事である。



高松団長(後列左側)と8名の小中学生

それだけに今年も8名の小中学生が一緒に行動したことは意義深い。次の世代へつなげる大切な活動であり、永久に戦争をしないと誓う旅でもある。

今年は特に福島原発事故の影響もありより意味のある活動であった。松井広島市長の「平和宣言」には政府に対しエネルギー政策見直しを求める内容が盛り込まれた。炎天下の平和記念公園で、大勢の人々の頭越しに見るこども代表の「夢と希望があふれる未来をつくるために行動していくという平和への誓い」に胸を打たれ、あらためて足下に眠る多くの犠牲者の御靈に哀悼の意を捧げ、3日間の平和行動を締め括った。

[事務局] 阿部真奈美副委員長

初めて平和行動に参加させていただきました。広島も初めてでしたが、原爆ドームや平和記念資料館は、とても考えさせられるものがありました。「戦争」「放射能」など、時が経っても解決しない問題があることを痛感しました。

一人ひとりが平和の意識を持つことは大切ですが、平和のために行動を起こすためには大勢の力が必要だと思います。そのため労働組合や政府があるのではないかと考えた三日間でした。



右側から阿部副委員長と増井幹事

[事務局] 増井香織幹事

原子爆弾が落とされて66年、実際に被ばくされた方のお話や土地を見聞きして、今まで何となくでしか感じられなかった核への恐怖が膨らんだ。同時に今の広島市内を見て、立派な大都市へと復興を遂げたことに感動した。原爆を落とすのは人だが、それを元通りにするのも人だ。人の底力を思い知られた。

ATM利用手数料還元サービス

お引出し手数料

ひと月に何回使っても、どこで使ってもろうきんカードなら

実質 0円

※一部利用できない金融機関、コンビニがございます。

『お引出し』はお近くのATMで

- セブン銀行・イオン銀行は、お引出し手数料が無料でご利用いただけます。
- ※セブン銀行は午後7時から午後11時まではお引出し手数料がかかります
キャッシュバックの対象になります。
- 都銀・地銀・信金・信組・JAなどMICS加盟の提携金融機関やゆうちょ銀行、さらにコンビニのATM・CDを利用してお引出しされた場合の手数料は、翌月25日(非営業日の場合はその翌営業日)にお客さまの普通預金(貯蓄預金)口座に全額キャッシュバックされます。
- ※長野ろうきんのキャッシュカード(普通預金・貯蓄預金)、ローンカードが対象となります。
- ※手数料が210円の場合でも、210円のキャッシュバックとなります。
- ※ご利用後、翌月のご入金日までに口座解約された場合は、キャッシュバックいたしませんのでご了承ください。
- ※キャッシュバックの詳細はホームページ等でご確認ください。



2011年4月1日現在



詳しくは(ろうきん)各営業店に
お問い合わせください。インターネットでも
(ろうきん)の情報がご覧いただけます。



<http://www.nagano-rokin.co.jp/>



ケータイでも
CHECKできます!

